

1. 科目名 (単位数)	日本語学Ⅲ (文法・文体) (2単位)	3. 科目番号	EJJP2323						
2. 授業担当教員	佐藤 佑								
4. 授業形態	講義、グループディスカッション、発表	5. 開講学期	春期						
6. 履修条件・他科目との関係									
7. 講義概要	日本語教育で用いられる文法は、国文法とは専門用語が異なる場合がある。本講座では、日本語教育で用いられる文法の専門用語について学ぶと共に、日本語の誤用について、なぜ日本語学習者が間違えるのか、国文法では説明できない、日本語教育の文法について学ぶ。								
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 日本語文法と国文法の違いについて理解できる。</li> <li>2. 日本語文法で用いられる専門用語が理解できる。</li> <li>3. 学習者の文法上の誤用に際し、間違えた理由が説明できる。</li> </ol>								
9. アサインメント (宿題) 及びレポート課題	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 感想・質問の提出を毎回課す。</li> <li>2. まとめの小課題もしくはグループでの発表 (1グループ1回程度) を課す。</li> <li>3. 学期末に試験を実施する。</li> </ol>								
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】 授業時に適宜指示する。</p> <p>【参考書】 『日本語教育のための文法用語』 財務省印刷局、2001 ※絶版のため、下記 URL からダウンロードして使用することを推奨する。  <a href="https://core.ac.uk/download/pdf/234726762.pdf">https://core.ac.uk/download/pdf/234726762.pdf</a></p> <p>【その他教材】 授業時にレジュメを配布して使用することがある。</p>								
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 日本語文法と国文法の違いについて理解できるか。</li> <li>2. 日本語文法で用いられる専門用語が理解できるか。</li> <li>3. 学習者の文法上の誤用に際し、なぜ間違えたか説明できるか。</li> </ol> <p>○評定の方法</p> <p>[授業への積極的参加度・日常の受講態度、レポート、提出課題等を総合して評価する。]</p> <table border="0"> <tr> <td>1 授業への積極的参加・日常の受講態度</td> <td>総合点の30%</td> </tr> <tr> <td>2 期末試験 (レポート)</td> <td>総合点の30%</td> </tr> <tr> <td>3 提出課題 (ワークシート、小テスト)・発表</td> <td>総合点の40%</td> </tr> </table> <p>なお、本学規定により、3/4以上の出席が確認できない場合は単位修得を認めない。</p>			1 授業への積極的参加・日常の受講態度	総合点の30%	2 期末試験 (レポート)	総合点の30%	3 提出課題 (ワークシート、小テスト)・発表	総合点の40%
1 授業への積極的参加・日常の受講態度	総合点の30%								
2 期末試験 (レポート)	総合点の30%								
3 提出課題 (ワークシート、小テスト)・発表	総合点の40%								
12. 受講生へのメッセージ	<p>日本語の文を成り立たせている様々な規則を知り、それを言語化する能力は、日本語教育の現場において非常に重要な意味を持ちます。本授業ではそうした日本語の「文法」がどのようなものであるかを学び、学習者に対して文法的な説明ができるようになるための知識を手に入れることを、最大の目標として位置づけます。</p> <p>皆さんには、授業内容についての感想文や質問を、毎回必ず提出してもらいます。また、身につけた知見を活かして、小課題の提出もしくはグループ発表を課す予定です。受講時の負担も大きくなりますが、しっかりついてきてください。</p>								
13. オフィスアワー	初回授業時に知らせる。								
14. 授業展開及び授業内容									
講義日程	授業内容	学習課題							
第1回	はじめに 授業の行い方について	事前学習	特になし						
		事後学習	教材をダウンロード・印刷しておく						
第2回	文と文法	事前学習	教材の pp. 1-20 を読んでおく						
		事後学習	感想・疑問点をまとめ、授業翌日の 17 時までに提出する						
第3回	主語と主題、補語	事前学習	教材の pp. 21-36 を読んでおく						
		事後学習	感想・疑問点をまとめ、授業翌日の 17 時までに提出する						
第4回	述語	事前学習	教材の pp. 37-65 を読んでおく						
		事後学習	感想・疑問点をまとめ、授業翌日の 17 時までに提出する						
第5回	ヴォイス	事前学習	教材の pp. 66-73 を読んでおく						
		事後学習	感想・疑問点をまとめ、授業翌日の 17 時までに提出する						
第6回	やりもらい	事前学習	教材の pp. 74-86 を読んでおく						
		事後学習	感想・疑問点をまとめ、授業翌日の 17 時までに提出する						
第7回	複合動詞と補助動詞	事前学習	教材の pp. 87-96 を読んでおく						
		事後学習	感想・疑問点をまとめ、授業翌日の 17 時までに提出する						
第8回	テンス・アスペクト	事前学習	教材の pp. 97-102 を読んでおく						
		事後学習	感想・疑問点をまとめ、授業翌日の 17 時までに提出する						

第 9 回	ムード	事前学習	教材の pp. 103-113 を読んでおく
		事後学習	感想・疑問点をまとめ、授業翌日の 17 時までに提出する
第 10 回	助詞	事前学習	教材の pp. 114-130 を読んでおく
		事後学習	感想・疑問点をまとめ、授業翌日の 17 時までに提出する
第 11 回	指示語	事前学習	教材の pp. 131-136 を読んでおく
		事後学習	感想・疑問点をまとめ、授業翌日の 17 時までに提出する
第 12 回	従属節	事前学習	教材の pp. 137-159 を読んでおく
		事後学習	感想・疑問点をまとめ、授業翌日の 17 時までに提出する
第 13 回	副詞	事前学習	教材の pp. 160-166 を読んでおく
		事後学習	感想・疑問点をまとめ、授業翌日の 17 時までに提出する
第 14 回	接続詞	事前学習	教材の pp. 167-173 を読んでおく
		事後学習	感想・疑問点をまとめ、授業翌日の 17 時までに提出する
第 15 回	全体のまとめ	事前学習	教材の全体を読み直しておく
		事後学習	感想・疑問点をまとめ、授業翌日の 17 時までに提出する
期末試験			